

事業所名		チャイルドウィッシュ津				支援プログラム				作成日		2026 年		1 月		1 日	
法人（事業所）理念		一人ひとりの発達段階に合った支援を行い、将来社会的自立ができるよう保護者様と共に成長を見守り導いていきます。															
支援方針		「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域分野から個々の状況に合わせ必要な支援を提供し、身体的・精神的機能の適正な発達を促し、社会性を育むことによって日常生活及び社会生活を円滑に営めるようにする。															
営業時間		平日	10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無	○あり	なし				
		学校休校日	9	時	00	分から	18	時	00	分まで							
本人支援	健康・生活	・生活リズムを整える ・健康状態の把握（日常の健康観察・毎日の検温） ・基本的な生活スキルの獲得（食事・衣類の着脱・荷物置き場の明確化・整理整頓の支援） ・自立支援と日常生活の充実の為に活動（挨拶・基本的日常動作の訓練）															
	運動・感覚	・姿勢の保持や日常動作をスムーズにする ・運動能力の向上・体力の向上（ドッチボール・フリスビー・ストラックアウト等） ・微細運動能力の向上（工作・塗り絵等） ・土や水に触れる（園芸・水遊び・川遊び等）															
	認知・行動	・日付や曜日、時間の概念の認識、理解 ・スケジュールの理解 ・状況に適した行動、言動の習得 ・指示理解と行動（全体指示や情報を得て行動）															
	言語 コミュニケーション	・挨拶や日常会話、感謝の言葉の習慣化 ・言動の適切・不適切の認識、理解 ・「話す」力と「聞く」力の向上 ・自分の意思を言語化し、相手に伝える伝達能力の向上															
	人間関係 社会性	・社会的ルールの習得（順番・役割・道徳等） ・自己理解とコントロール（自分の感情の理解・集団の中での感情コントロール・得意、不得意の理解や対処法等） ・他者視点の獲得															
家族支援		・保護者や兄弟姉妹との関わり、家庭での困りごと、将来の心配事等の相談支援、定期面談の実施。									移行支援		・進路先や以降先の選択への相談炎上や情報提供。 ・併用利用先や学校との情報共有や支援の擦り合わせ。				
地域支援・地域連携		・併用事業所や学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助。 ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との支援の連携。 ・医療機関との情報連携や調整。									職員の質の向上		・「必要な資格・技術の向上」「その他必要なスキル・情報の構築」等を目的とし、定期的な事業所内外での研修を実施。				
主な行事等		・誕生会 ・夏の水遊び、川遊び ・クリスマス会															